

# 令和3年度 事業報告書

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター

# I 事業実施状況の報告

令和3年度は、「基本計画2021～2023」に基づき、「事業運営の充実・強化」「経営基盤の強化」「人事・組織体制の強化」の3つを重点事業としています。

コロナ禍におけるセンター内外への感染拡大抑止と安全確保を最優先に配慮しつつ、目標の達成に向けて、会員への就業提供、入会促進・退会抑制、受注開拓に取り組みました。

目標の達成率は、契約金額で100.4%と目標を上回ることが出来た一方、会員数95.5%、就業実人員95.6%と目標達成には至りませんでした。

しかしながら、前年度比では、就業実人員102.5%、会員数101.1%、契約金額104.1%といずれの項目も実績数値を上回り、これまでの減少傾向に歯止めをかけることができました。

## 【重点事業】

- 1 事業運営の充実・強化
- 2 経営基盤の強化
- 3 人事・組織体制の強化

## 【目標数値】

- 就業実人員 6,420人
- 会員数 11,000人
- 契約金額 3,300,000千円

注：「就業実人員」と「契約金額」の数値は、受託事業と派遣事業の合計数値です。

## 令和3年度事業実績 (対目標)

項目\年度	目標 (令和3年度)	令和3年度	達成率 (%)
契約金額 (千円)	3,300,000	<b>3,314,540</b>	100.4
内訳	請負・委任 (千円)	<b>2,634,897</b>	98.6
	労働者派遣 (千円)	<b>679,643</b>	108.5
会員数 (人)	11,000	<b>10,503</b>	95.5
就業実人員 (人)	6,420	<b>6,140</b>	95.6

## (対前年度)

項目\年度	令和2年度	令和3年度	前年度比 (%)
契約金額 (千円)	3,185,383	<b>3,314,540</b>	104.1
内訳	請負・委任 (千円)	<b>2,634,897</b>	103.0
	労働者派遣 (千円)	<b>679,643</b>	108.4
会員数 (人)	10,384	<b>10,503</b>	101.1
就業実人員 (人)	5,989	<b>6,140</b>	102.5

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

目標数値：1,500人 令和3年度実績：1,788人（288人増）  
前年度実績：1,237人 同 同（551人増）

### 1-1 【退会者抑制】

就業情報の事務所内掲示、会員専用ホームページ「Smile to Smile」への就業情報掲載件数の充実、4月・9月・1月発行会報に「Smile to Smile」就業情報の同封、未就業会員（延べ2,628人）を対象とした就業情報の送付等を行い、会員への継続的な情報提供を実施しました。また、SMS（ショートメッセージサービス）の運用を開始し、就業情報の提供方法を拡充した他、9月発行会報に会員限定の天王町商店街利用クーポンを掲載して新たな会員特典を創出し、入会メリットの充実を図る等の取組を行いました。退会者を目標数値まで抑制するには至りませんでした。令和4年度からSMSによる就業連絡を更に充実させる等、引き続き退会抑制に努めます。

#### (1) 切れ目のない就業勧奨

- ①会報発送時に合わせ、仕事及び会員特典情報を提供
- ②会員登録期間3年未満の未就業会員を中心に仕事情報に係るDMの定期発送
- ③Smile to Smileへの仕事情報掲載数の充実、利用会員の増加
- ④特技や資格を活かした就業希望会員の募集及びスキル情報の収集



- ①Smile to Smile の就業情報を4月・9月・1月発行会報に同封し、Smile to Smile を使用していない会員を含む全会員への就業情報提供を実施
- ②平成30年度から令和2年度までの入会会員のうち本年度未就業会員に仕事情報を郵送（7月：1,423人、11月：1,205人）
- ③Smile to Smile に就業情報を475件（対前年度比105.8%）掲載するとともに、ログイン情報通知書・説明書にQRコードを追記  
・SMS（ショートメッセージサービス）による就業情報の提供（延べ2,492件）
- ④会員登録時にスキルシートを案内するとともに、ホームページに専用ページを作成し、60件のスキル情報を登録

#### (2) 就業相談会の定期開催

- ①会員が希望する職種、就業条件等に係る質疑応答や仕事情報の提供
- ②具体的な就業イメージの紹介（職種毎のイメージ動画（各1～2分程度）作成の検討） [new!]



- ①集団対応の就業相談会は中止とする一方、個別対応の就業相談は実施し、会員からの質疑応答や仕事情報を提供各職種の内容や曜日・配分金等の条件や発生頻度を記載した職種紹介書面を事務所内に掲示
- ②イメージ動画については、対象職種、作成方法等を検討するとともに、公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会（以下「県シ連」という。）に県下市町村シルバー人材センター共通の動画作成を要望

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

### （3）入会メリットの充実（会員特典等）

①各種施設の利用券や割引券等、協賛企業・団体の開拓による会員特典の創出・拡充 [new!]

②会員の「学ぶ」・「参加する」を支援  
「学ぶ」

会員向けの各種研修・講習会の開催（植木剪定研修、除草研修、家事講習、安全管理講習等）

「参加する」

会員の趣味（サークル）やボランティア活動を通じた仲間づくりを支援



①9月発行会報に会員限定の天王町商店街利用クーポンを掲載

②植木剪定研修（初級：4月、5月、6月、7月、11月、12月）を開催し、計35人が参加

※9月、10月、1月、2月、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

・植木剪定研修（中級：11月）を開催し、3人が参加

※5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

・除草研修は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

・家事講習を10月に開催し、20人が参加

・会員増強及び派遣・請負就業の拡大を目的とした「高齢者活躍人材確保育成事業」を厚生労働省から受託した県シ連と連携し、地域の高齢者に対し、技能講習・見学会を14回実施（参加者132人、うちセンター会員131人）

交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則中止

・サークルは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則中止とし、やむを得ない事情がある場合は、感染防止対策を徹底した上で開催

・上半期は中止していたボランティア活動を10月から計8回実施（楽器演奏：3回・参加延人数30人、街の美化清掃：5回・参加延人数38人）

・前年度から開催を延期していた第37回創作展は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、再延期

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

目標数値 : 2,100人 令和3年度実績 : 1,907人 (173人減)  
前年度実績 : 1,238人 同 (669人増)

### 1-2 【新規会員の獲得】

入会しやすい環境整備を図るため、会員登録制度を変更して初回登録料の免除を実施するとともに、会員登録方法の拡充策として来所以外で会員登録を行えるよう、在宅のままで会員登録ができる『オンライン会員登録』を本格実施（会員登録者数：440人）した他、出張しごと相談会（会員登録者数：75人）については、新都市プラザでの開催に加え、ウィング上大岡3階連絡通路等、開催場所や回数を増やして実施しました。これら新規会員の獲得を推進した結果、新規会員登録者数は目標数値には達しませんでした。前年同期比で669人増の1,907人で過去5年間で最高の実績人数となりました。

今後も初回登録料免除の継続やオンライン会員登録の推奨、出張しごと相談会を充実させるとともに新たに会員活用によるポスティングを実施する等、新規会員獲得による会員拡大を図ります。

(1) 初回登録料の免除（令和5年度までの時限措置） [new!]



・初回登録料の免除を実施

(2) オンライン登録の充実



・オンライン会員登録を本格実施し、ホームページのオンライン会員登録バナーの変更やトップバナーの作成、会員募集チラシの変更、出張しごと相談会でのオンライン登録促進チラシ配布等の広報を実施  
・オンライン会員登録で440人が登録（令和2年11月1日～令和4年3月31日：501人）

(3) 出張しごと相談会の充実

・新都市プラザ（年6回）

※参考 令和元年度実績：3回、令和2年度実績：新型コロナの影響により中止



・新都市プラザにおいて4回実施し、52人が会員登録（5月：17人、6月：12人、7月：10人、10月：13人）  
※8月・9月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止  
・横浜市技能文化会館（ワクチン接種会場控室）において7月に開催  
・ウィング上大岡3階連絡通路において11月から3回実施し、23人が会員登録（11月：7人、12月：11人、1月：5人）  
※2月・3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

(4) 会員数の少ないエリア及び分野の取組強化（募集チラシ配布等）



・配布会員募集チラシを4月分の配分金明細書に同封し、就業会員の募集活動を実施

(5) 女性会員への取組強化

- ①女性向けセミナーの開催
- ②女性限定しごと相談会の開催



①②公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会  
会報紙「フォーラム通信（1月号）」に広告  
を掲載（発行部数：14,000部）

(6) ハローワークとの連携強化

- ・セミナー及び相談会の開催、募集チラシ配架



・ハローワーク5か所で就業相談会を延べ27回実施し、当日7人が登録（ハローワーク横浜南：9回、ハローワーク戸塚：7回、ハローワーク港北：13回、ハローワーク川崎：3回、ハローワーク横浜：4回）



・県シ連主催「60歳からのお金と働き方セミナー」（7月13日）に参加し会員募集用リーフレットの配付と会員登録説明を実施し、9人が登録  
・県シ連主催「シニア女性活躍応援セミナー」（8月5日）に参加し会員募集用リーフレットの配付と会員登録説明を実施し、3人が登録



# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

< 契約金額 >	目標数値	: 3,300,000千円	令和3年度実績	: 3,314,540千円 (14,540千円増)
	前年度実績	: 3,185,383千円	同	(129,157千円増)
< 就業実人員 >	目標数値	: 6,420人	令和3年度実績	: 6,140人 (280人減)
	前年度実績	: 5,989人	同	(151人増)

### 1-3 【受注件数の拡大】

契約金額は3,314,540千円（請負・委任：2,634,897千円、労働者派遣：679,643千円）で、対目標達成率100.4%、前年度比104.1%、就業実人員は6,140人で対目標達成率95.6%、前年度比102.5%となりました。

事業推進員制度の体制の見直しや策定した本部営業先リストに基づくPR活動に加え、所管局である経済局と連携し横浜市あて事業PRを実施する等、受注開拓を推進するとともに、受注依頼の処理状況の管理を徹底することで成約率の向上を図りました。

令和4年度より各事務所に配置していた事業推進員制度を新たに「新規開拓専門職員」として本部配置に変更し、営業に特化した新規顧客の掘り起こしを行う等、新規受注の拡大に取り組みます。

(1) 新規顧客の開拓（特に就業希望とのミスマッチが大きい事務系分野、技術系分野の新規開拓）

- ①事業推進員制度の見直し及び受注拡大に向けた体制の再構築 [new!]
- ②訪問・電話・DM等による新規開拓



①②事業推進員制度の体制を見直し、新たな報告様式及び情報共有方式を確立するとともに、本部営業先リストを策定してPR活動を実施。公共及び企業等の新規顧客数は296件で前年度比101.0%、家庭の新規顧客数は2,433件で、前年度比97.0%  
・受注依頼の処理状況の管理に資する業務発注処理表を修正し、処理状況を分析して受注依頼の取りこぼし等を防止

(2) 既存顧客の契約継続及び開拓

- ・既存顧客へのケア・フォローによる継続契約及び追加受注の推進（令和2年度 継続顧客割合：84.2%）



・単発受注を除く前年度の顧客のうち令和3年度も受注のあった顧客数は2,036件で、84.0%の継続率

(3) 公共受注比率の向上

- ①横浜市との定期的情報交換
- ②横浜市新庁舎でのデジタルサイネージの活用 [new!]



①所管局である経済局と連携し、局長会議や情報共有推進会議において、シルバー事業のPRを実施  
公共受注比率（請負・委任）は4.7%（前年度）から7.4%に向上  
②市庁舎職員向けデジタルサイネージデータ申請を行い、7月、10月に放映

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

(4) 会員の専門知識・スキルや経験の情報提供（令和2年度1～2月実績 スキルシート提出会員数：20人）

- ・「シルバースキルシート」のホームページ上の公開



- ・シルバースキルシートをホームページに60件公開（令和2年度末21件）
- ・横浜市工業連合会へ会員企業あて受注開拓を目的としたチラシ配布の依頼（600枚）及び同組合発行の機関紙（1月号）への広告掲載
- ・横浜市を通じて連携企業へのIT系受注開拓チラシ配布を依頼（3,000枚）
- ・横浜中華街発展会へ受注開拓を目的としたチラシ配布を依頼（500枚）
- ・横浜市勤労者福祉共済加入者向け会報誌「ハマふれんどニュース（12・1月号）」に受注開拓を目的とした広告を掲載（発行部数：約70,000部）
- ・社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、一般財団法人横浜市母子寡婦福祉会及び横浜信用金庫と連携して、ひとり親世帯への高校生英語学習支援事業を11月から実施（講師：6人、受講生徒数：12人）

(5) Web受注の拡充（現在の対象職種（植木・除草・空き家管理）令和2年度2月末時点 受注件数：205件）

- ・新たな職種の追加を検討



- ・現対象職種の利用拡充を図るため、既存発注者へのWeb受注の案内通知を発送
- ・植木・除草のWeb受注について405件の申込を受付（前年比191件増）
- ・空家管理のWeb受注について4件の申込を受付（前年比2件増）

(6) 改正高年齢者雇用安定法を踏まえた企業への働きかけ  
・企業・団体等に対する退職予定者向け説明会の開催



- ・下半期に開催を予定していた一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会での説明会は延期



# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 2 シルバー人材センターの認知度の向上

<参考>ホームページアクセス数 令和2年度実績：60,341件  
令和3年度実績：64,905件

新型コロナウイルス感染症により市民の生活行動が影響を受けるなか、在宅中の市民へのセンター事業のPRができるよう、テレビ神奈川CM放映、テレビ神奈川・横浜ケーブルビジョンにおけるセンター取材内容の放映、ラジオ日本におけるセンター取材内容の放送等、マスメディアの利用に重点を置いた広報を実施しました。

ホームページアドレスのQRコードを会員募集リーフレットに掲載し、アクセスの容易化を図るなど、QRコードの利用を拡充しました。

SMS（ショートメッセージサービス）の運用を開始し、SMS利用開始連絡、個人情報に係る適正就業連絡、就業情報提供連絡等、35,584件を送信しました。

「事業実施計画（事業運営の充実・強化）」項目1の取組の他、

### （1）広報戦略・計画の策定

- ①ホームページの見直し
- ②QRコードの利用拡充※
- ③コマーシャル（民放）等を活用した事業PR（CM等）の検討



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

- ①HPの見直しに向けて、内部意見をとりまとめの上、レイアウト、イメージ案作成に着手（令和4年5月からリニューアル）
- ②Smile to Smile のログイン情報通知書・説明書にSmile to Smile ページアドレスのQRコードを掲載
  - ・会員募集リーフレットの改定及びQRコード（ホームページアドレス）を掲載
- ③テレビ神奈川15秒CMを制作し、9月から放映を開始（月間22回程度放映）
  - ・横浜ケーブルビジョンにてセンター紹介番組を放映（9月の1か月間）
  - ・テレビ神奈川「ハマナビ」にてセンター取材内容が放送（9月18日）
  - ・ラジオ日本での放送
    - 6/16「加藤裕介の横浜ポップJ」⇒『出張しごと相談会』生レポート
    - 7/14「加藤裕介の横浜ポップJ」⇒理事長出演
    - 9/13「加藤裕介の横浜ポップJ」⇒『センター本部』生レポート
    - 9/30・10/1「ホット横浜」⇒横浜市シルバー人材センター特集
    - 10～11月 スポットCMの放送（計20回）
  - ・FMヨコハマ「YOKOHAMA My Choice!」にてセンター取材内容が放送（9月19日）
  - ・読売新聞にてシルバースキルシート取材内容が掲載（6月2日朝刊）
  - ・日本実業出版社「定年後のトクする働き方・仕事の探し方」にてセンターの取り組みと会員取材内容が掲載（9月発行）

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 2 シルバー人材センターの認知度の向上

「事業実施計画（事業運営の充実・強化）」項目1の取組の他、

### (2) 地域誌の広報充実

- ・ 広報よこはま、社会福祉協議会誌、  
その他ミニコミ誌等を活用した事業PR



- ・ 広報よこはま5月号に会員募集の広告を掲載  
(発行部数：1,580,000部)
- ・ 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会広報紙「福祉よこはま」6月号に会員募集の広告を掲載 (発行部数：50,000部)
- ・ ワクチン接種会場である横浜市技能文化会館のPR資料に会員募集チラシを同封 (2,300部)

### (3) メルマガ等の導入

- ・ 情報発信ツールとして「メルマガ」、  
「SMSメール」等の導入を検討 [new!]



- ・ SMS (ショートメッセージサービス) の運用を開始し、延べ35,584件を送信 (全会員への一斉送信：2回)

### (4) 関連機関との連携

- ・ 地域イベントへの参加 (区民まつり、シルバーフェスタ等)



- ・ 参加を予定していた横浜市老人クラブ連合会のイベント「上を向いて歩こう シニアウォーク」(9月16日) 及び「シニアの祭典」(3月1日) は、それぞれ中止及び延期
- ・ 横浜市港南区地域子育て支援拠点との合同入会説明会を実施  
(1回目(10月25日)：相談者2人、会員登録2人、2回目(10月26日)：相談者3人、会員登録者1人)
- ・ 上半期に例年参加していた区民まつり等は中止及び開催方式変更に伴い辞退

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

<事故率> 目標数値 : 0.8以下 令和3年度実績 : 1.14 (0.34増)  
前年度実績 : 1.06 同 (0.08増)

## 3 会員の安全就業・健康管理

事故件数は、傷害事故36件（前年度比1件増）、賠償責任事故26件（前年度比5件増）の計62件で前年度より6件増加しました。傷害事故発生原因別では、昨年度に比べ、無理な動作は3件（前年度比1件減）、衝突0件（前年度比1件減）、熱中症1件（前年度比1件減）、虫刺され0件（前年度比3件減）、切り傷0件（前年度比3件減）、就業途上の交通事故5件（前年度比2件減）と減少した一方、転落等が9件（前年度比7件増）、転倒17件（前年度比5件増）と大きく増加しました。

このため、発生頻度が高い転倒事故防止を目的として、昨年度作成したストレッチ（シルバーストレッチ）の更なる普及に向け、会報誌や配分金明細書発送時に案内資料を同封する他、公開用の動画を作成し、ホームページに掲載しました。

結果として目標数値（事故率）まで抑制は出来ませんでした。引き続き事故防止に向け各種安全対策に取り組みます。

- (1) 安全管理委員会の設置・定期開催  
（開催数 本部：年2回 各事務所：年12回）
- ①各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を配置
  - ②就業先への現場確認による事故予防及び環境改善の実施



- ①②各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を配置
  - ・本部安全管理委員会を2回開催（5月、11月）
  - ・各事務所で支部安全管理委員会を35回開催
  - ・支部安全管理委員による巡回を90回実施
  - ・墜落制止用器具（安全带）の導入
  - ・SMS（ショートメッセージサービス）による安全啓発の周知

- (2) 各種安全研修会及び体験会の開催
- ・安全啓発研修の開催（各年1回）
    - 植木業務安全啓発研修
    - 電動工具安全啓発研修
    - 刈払機安全啓発研修



- ・植木業務安全啓発研修、電動工具安全啓発研修、刈払機安全啓発研修、交通安全講習は中止

# II 事業実施報告（事業運営の充実・強化）

## 3 会員の安全就業・健康管理

### （3）会員への健康活動の実施

- ・「シルバーストレッチ（会員の事故防止及び健康維持・増進を目的として令和2年度作成）」の啓発チラシ送付、交流会・各種班会議での動画上映による普及啓発



- ・ 4月発行会報・9月発行会報、1月発行会報にシルバーストレッチの案内資料を同封
- ・ 5月、6月郵送時の配分金明細書にシルバーストレッチの案内資料を同封
- ・ 公開用のシルバーストレッチ動画を作成し、ホームページに掲載

### （4）シルバー保険への加入



- ・ 継続してシルバー保険に加入

### （5）適正就業の推進

- ①適正就業月間に受注内容の検証（11月）
- ②ワークシェアリングの推進



- ①受注内容について全件点検を実施し、業務内容等の適正検証を全職員で実施
- ②9月発行会報にワークシェアリングの推進記事を掲載

# II 事業実施報告（経営基盤の強化）

## 1 新たな事業展開による収入増

「事業実施計画（事業運営の充実・強化）」項目

### 1 1-3 【受注件数の拡大】の取組の他、

#### (1) 賛助会員増の取組強化

- ・センター事業に賛同し支援が可能な企業・団体等の開拓



・ 4企業が賛助会員として登録（対前年度比2件増）

#### (2) 配分金の見直し

- ・簡易・軽易な仕事等、就業内容に応じた柔軟な単価設定の検討



・ 10月1日の神奈川県最低賃金の改定に伴い、配分金単価を改定

## 2 事務の効率化

#### (1) ITやAIを活用した事務効率化

- ・オンライン登録手続き及びWeb受注手続きの普及（再掲）



・ 各事務所に業務効率化に関するヒアリングを行い、ITを活用したオンラインによる会議や打合せを11月から適宜実施

## 3 経費削減の取組

#### (1) 経費節減の取組強化

- ・既存業務の効率化に向けた「事務効率化PJ」の設置 [new!]



本部及び事務所で業務効率化のための協議をし、見直しに着手

- ・後納郵便の導入、様式の見直し（印の廃止、紙の廃止）
- ・事務の集約化（旅費等の支払いを総務課で一元処理）
- ・事務の簡素化（事務所専用公印の活用）

# II 事業実施報告（経営基盤の強化）

## 4 その他



- ・令和5年10月1日から導入予定の消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）※」について、関係機関からの情報収集を行うとともに、当該制度導入後のセンターへの影響及び安定的な事業運営及び納税資金確保に向けた事前検討の実施

※事業者間の商取引において、消費税率や税額を正確に把握するために発行する請求書等のこと。税務署に申請し登録を受けた消費税課税事業者のみが適格請求書（以下、「インボイス」という。）を発行することができ（免税事業者は不可）、インボイスを介在した取引のみ「仕入税額控除」が認められる。



# II 事業実施報告（人事・組織体制の強化）

## 1 人材育成と適材・適所の人員配置

(1) 再雇用嘱託職員の適材・適所の配置等による活用



・再雇用嘱託職員の知識・経験を活用するため、事務所長として配置

(2) 人材育成計画の策定・研修実施  
計画的な職員育成を可能にするため「職員育成ビジョン」を作成し、これに即した研修体系を構築 [new!]



・職位ごとの役割や研修体系を定めた職員育成ビジョンを作成し、職位別研修の一環として固有職員登用時研修を実施（6名）  
・マッチング業務に関わる全職員を対象にマッチング研修を実施（66名）

(3) 他組織への派遣研修の検討  
職員の知識・経験の習得及び資質の向上を目的とした他組織への派遣研修の検討



・政令指定都市シルバー人材センター代表者会議等を通じて、他都市シルバーの事例収集に着手

## 2 課題解決に向けた組織再編

(1) 課題解決に特化した組織再編の検討（再掲）  
事業推進員制度の見直し・受注拡大に向けた体制の再構築



・事業推進員制度の体制を見直し、新たな報告様式及び情報共有方式を確立するとともに本部営業先リストを策定して営業を実施（再掲）

(2) 職員満足度調査の継続実施  
業務改善及び就労意欲の向上等を目的とした職員向け調査を実施



・1月に職員満足度調査を実施（満足度：76%）  
・ハラスメント外部窓口を設置

(3) 同一労働・同一賃金対応  
・最高裁判例等を踏まえ随時、就業規程等の改正・整備



・規程の改正を伴う新たな司法判断を今後も注視

(4) 健康経営の取組  
①横浜健康経営認証 A A A の取得  
②職員の健康に対する意識の向上  
（衛生管理者試験の受験勸奨、健康セミナーの受講など）  
③保健師による各職員との健康相談の実施（健康診断後に1回）



①横浜健康経営認証 A A A を取得  
②③健康セミナー、保健師面談を実施

# II 事業実施報告（人事・組織体制の強化）

## 3 評議員会・理事会の開催

評議員会	6月・3月予定
理事会	6月・11月・3月予定



- ・評議員会：2回（うち決議の省略による開催が1回）
  - ・理事会：6回（うち決議の省略による開催が4回）
- ※ 詳細は参考資料II-3参照

## I 新型コロナウイルス感染症に関する事項

### (1) 横浜市シルバー人材センターにおける感染対策一覧

区分	項目	状況	備考
外部向け (市民・会員)	Web上でコロナ対応方針を宣言	継続中	
	Web上でイベント等の実施状況を開示	継続中	
	事務所での感染予防チラシの掲出	継続中	
	神奈川県が推奨しているLINEコロナ通知システムの導入	継続中	
	来訪者に対する手指消毒、マスク着用、検温、連絡先提供の呼びかけ	継続中	
	会員が利用する部屋の消毒	継続中	
職員向け	会報、HPを通じた会員への体調管理（毎日の検温）の呼びかけ	継続中	
	職員の手指消毒、マスク着用の徹底	継続中	
	感染対応マニュアルの整備	継続中	
	時差出勤・変則勤務の実施	継続中	
	公共交通機関以外の交通用具を用いた通勤の実施（自転車通勤など）	継続中	
在宅勤務の実施		感染状況をみて実施。現在は未実施	

(2) 横浜市シルバー人材センターにおける新型コロナウイルス感染状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）  
 会員28名（職員は0）が発症し、全員が回復している。（令和2年度感染状況：会員9人、職員1人）

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇会員数・入会者数・退会者数

項目\年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数（人）	10,383	10,384	<b>10,503</b>
対前年度比（%）	110.3	100.0	<b>101.1</b>
男女人数(男/女)	6,795/3,588	6,799/3,585	<b>6,789/3,714</b>
男女比（男/女）（%）	65.4/34.6	65.5/34.5	<b>64.6/35.4</b>
平均年齢(歳)	73.2	73.7	<b>73.9</b>
入会者数（人）	1,828	1,238	<b>1,907</b>
対前年度比（%）	109.3	67.7	<b>154.0</b>
男女人数(男/女)	1,053/775	747/491	<b>1,082/825</b>
男女比（男/女）（%）	57.6/42.4	60.3/39.7	<b>56.7/43.3</b>
退会者数（人）	856	1,237	<b>1,788</b>
対前年度比（%）	39.1	144.5	<b>144.5</b>
男女人数(男/女)	515/341	743/494	<b>1,092/696</b>
男女比（男/女）（%）	60.2/39.8	60.1/39.9	<b>61.1/38.9</b>

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇就業実人員・就業率・就業延人員

項目\年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
就業実人員	請負委任(人)	5,996	5,271	<b>5,437</b>
	対前年度比 (%)	102.8	87.9	<b>103.1</b>
	労働者派遣(人)	983	909	<b>923</b>
	対前年度比 (%)	115.1	92.5	<b>101.5</b>
	合計(人)	6,743	5,989	<b>6,140</b>
	対前年度比 (%)	104.5	88.8	<b>102.5</b>
就業率 (%) ※		64.9	57.7	<b>58.5</b>
就業延人員	請負委任(人日)	642,487	559,981	<b>563,924</b>
	対前年度比 (%)	95.6	87.2	<b>100.7</b>
	労働者派遣(人日)	110,524	98,809	<b>104,366</b>
	対前年度比 (%)	125.4	89.4	<b>105.6</b>
	合計(人日)	753,011	658,790	<b>668,290</b>
	対前年度比 (%)	99.1	87.5	<b>101.4</b>

※就業実人員（請負委任・労働者派遣）／会員数

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇請負・委任事業 事業実績

項目\年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
契約金額（千円）（対前年度比）	2,844,758（94.6%）	2,558,417（89.9%）	<b>2,634,897（103.0%）</b>
受託件数（件）（対前年度比）*1	50,739（99.4%）	46,745（92.1%）	<b>48,039（102.8%）</b>
受注件数（件）（対前年度比）*2	20,868（99.7%）	18,958（90.8%）	<b>18,986（100.1%）</b>
就業実人員（人）（対前年度比）	5,996（102.8%）	5,271（87.9%）	<b>5,437（103.1%）</b>
就業延人員（人日）（対前年度比）	642,487（95.6%）	559,981（87.2%）	<b>563,924（100.7%）</b>
受取事務費(千円)（対前年度比）*3	265,802（101.6%）	238,969（89.9%）	<b>260,556（109.0%）</b>

※1 受託件数は、受注ごとの就業実績件数。就業報告が発生した月にそれぞれ1計上。

※2 受注件数は、契約ごとの件数です。計上の仕方は、受注データの就業期間項目の開始日が統計年月に含まれる場合に、1計上。

※3 受取事務費：会員配分金の10%（消費税込）



## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇請負・委任事業 発注者別契約実績

発注者	令和2年度				令和3年度					
	契約金額 (千円)	構成比 (%)	受託件数 (件)	構成比 (%)	契約金額 (千円)	構成比 (%)	対前年度 比 (%)	受託件数 (件)	構成比 (%)	対前年度 比 (%)
公共	120,146	4.7	983	2.1	<b>195,835</b>	<b>7.4</b>	<b>163.0</b>	<b>1,355</b>	<b>2.8</b>	<b>137.8</b>
外郭	45,837	1.8	450	1.0	<b>44,281</b>	<b>1.7</b>	<b>96.6</b>	<b>446</b>	<b>0.9</b>	<b>99.1</b>
民間	1,935,201	75.6	24,168	51.7	<b>1,937,971</b>	<b>73.6</b>	<b>100.1</b>	<b>24,798</b>	<b>51.6</b>	<b>102.6</b>
個人	457,233	17.9	21,144	45.2	<b>456,810</b>	<b>17.3</b>	<b>99.9</b>	<b>21,440</b>	<b>44.6</b>	<b>101.4</b>
合計	2,558,417	100.0	46,745	100.0	<b>2,634,897</b>	<b>100.0</b>	<b>103.0</b>	<b>48,039</b>	<b>100.0</b>	<b>102.8</b>

※各発注者ごとに四捨五入を行っているため、発注者別の合計と合計の値とが一致しない場合がある。

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇請負・委任事業 職群別契約実績

職群	令和2年度				令和3年度					
	契約金額 (千円)	構成比 (%)	受託件数 (件)	構成比 (%)	契約金額 (千円)	構成比 (%)	対前年度 比 (%)	受託件数 (件)	構成比 (%)	対前年度 比 (%)
①専門技術	10,104	0.4	176	0.4	12,649	0.5	125.2	215	0.4	122.2
②技能	348,659	13.6	10,410	22.3	351,687	13.3	100.9	10,366	21.6	99.6
③事務整理	41,751	1.6	695	1.5	36,987	1.4	88.6	677	1.4	97.4
④施設管理	285,983	11.2	2,098	4.5	286,511	10.9	100.2	2,264	4.7	107.9
⑤渉外	172,236	6.7	1,247	2.7	184,143	7.0	106.9	1,308	2.7	104.9
⑥一般作業	1,567,741	61.3	26,312	56.3	1,625,425	61.7	103.7	27,195	56.6	103.4
⑦サービス	131,943	5.2	5,807	12.4	137,494	5.2	104.2	6,014	12.5	103.6
合計	2,558,417	100.0	46,745	100.0	2,634,897	100.0	103.0	48,039	100.0	102.8

\* 凡例 :①パソコン講師等 ②植木剪定、小破修繕等 ③封入、筆耕、文書仕分等、④ビル・マンション・駐車場管理等 ⑤チラシ、広報物配布等 ⑥清掃、除草、スーパー内作業等、⑦家事代行、育児支援、高齢者見守り等

※各項目ごとに四捨五入を行っているため、項目別の合計と合計の値とが一致しない場合がある。

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

◇労働者派遣事業 事業実績

項目\年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
契約金額（千円）（対前年度比）	715,069（123.6%）	626,966（87.7%）	<b>679,643（108.4%）</b>
契約件数（件）※1（対前年度比）	1,275（127.0%）	1,284（100.7%）	<b>1,168（91.0%）</b>
派遣人数（人）（対前年度比）	983（115.1%）	909（92.5%）	<b>923（101.5%）</b>
就業延人員（人日）（対前年度比）	110,524（125.4%）	98,809（89.4%）	<b>104,366（105.6%）</b>
受託収益(千円)※2（対前年度比）	75,874（111.5%）	63,390（83.5%）	<b>61,034（96.3%）</b>

（主な仕事：スーパー等の小売業での品出し、機械清掃、施設での食事作り）

\* 1 契約件数：派遣契約期間毎に1カウントしている。（3か月契約、6か月契約等）

\* 2 受託収益：会員に支払う賃金の20%（消費税別）相当額を契約名義人である、県シ連と業務分担割合に応じて按分している。

◇有料職業紹介事業 事業実績

項目\年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
契約件数（件）（対前年度比）	28（100.0%）	13（46.4%）	<b>13（100.0%）</b>
就職人数（人）（対前年度比）	31（73.8%）	40（129.0%）	<b>19（47.5%）</b>
受託収益(千円)※（対前年度比）	803（100.6%）	1,596（198.8%）	<b>775（48.6%）</b>

（主な仕事：各企業からの一般事務・会計事務、施設管理）

\* 受託収益：雇用された者に支払われる給与の11%、最大6か月分。

なお、県シ連から事務委任を受けて実施している。 22

## II 事業運営の充実・強化

### 1 会員登録者数及び受注拡大による就業実人員の増

#### ◇新規顧客の開拓

項目\年度	令和2年度	令和3年度	対前年度比 (%)
公共・企業等	293	296	101.0
家庭	2,507	2,433	97.0
合計	2,800	2,729	97.5

\* 過去3年間に実績がない顧客で当年度実績があった顧客（請負・委任）を新規扱いとする。

#### ◇継続顧客の実績

項目\年度	令和2年度顧客	令和2年度顧客のうち 令和3年度も受注のあった顧客	継続率 (%)
公共・企業等	1,391	1,219	87.6
家庭	1,032	817	79.2
合計	2,423	2,036	84.0

\* 顧客は、継続受注のあった顧客（請負・委任）とする。

## II 事業運営の充実・強化

### 3 会員の安全就業・健康管理

◇事故発生状況

項目\年度	令和2年度	令和3年度	増減
会員傷害事故（件）	35	<b>36</b>	1
賠償責任事故（件）	21	<b>26</b>	5
合計(件)	56	<b>62</b>	6
男女人数 （男/女）（人）	41/15	<b>38/24</b>	-3/9
男女比 （男/女）（%）	73.2/26.8	<b>61.3/38.7</b>	—
就業中（件）	48	<b>48</b>	0
就業途上（件）	8	<b>12</b>	4
その他（件）	0	<b>2</b>	2

※「その他」…サークル、講習会、ボランティア活動中の事故。

## II 事業運営の充実・強化

### 3 会員の安全就業・健康管理

◇仕事別内訳（件）

仕事	傷害事故		賠償事故		傷害事故の主なケガの内容
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	
植 木	7	4	6	6	骨折、打撲
屋外作業(除草含)	3	3	8	9	骨折
清 掃	10	11	2	7	骨折・裂傷
屋内作業(スパー含)	6	3	1	0	転倒
施設管理(駐車場)	0	0	0	1	
家事サービス	0	0	3	3	
ポスティング	1	2	0	0	打撲
人身	0	0	1	0	
その他	0	0	0	0	骨折、打撲
就業途上	8	13	0	0	骨折、裂傷
合 計	35	36	21	26	

◇傷害事故発生原因別内訳（件）

項目\年度	R2年度	R3年度	増減
転倒	12	17	5
転落等	2	9	7
無理な動作	4	3	-1
衝突	1	0	-1
挟まり	0	0	0
熱中症	2	1	-1
虫刺され	3	0	-3
切り傷	3	0	-3
その他	1	1	0
交通事故	7	5	-2
合計	35	36	1



## II 経営基盤の強化

### 3 評議員会・理事会の開催

◇評議員会

開催日	場所	議案内容
第1回 (令和3年6月25日)	研修室	第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算について
第2回 (令和4年3月28日)	書面表決 (決議の省略による)	第1号報告 令和3年度補正予算について 第2号報告 令和4年度事業計画について 第3号報告 令和4年度収支予算について 第4号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について

## II 経営基盤の強化

### 3 評議員会・理事会の開催

#### ◇理事会

開催日	場所	議案内容
第1回 (令和3年6月10日)	会議室1	第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算について 第3号議案 令和3年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
第2回 (令和3年7月20日)	書面表決 (決議の省略による)	第1号議案 センター評議員選定委員会委員の選任について
第3回 (令和3年11月12日)	研修室	第1号報告 令和3年度上半期における事業の状況等について
第4回 (令和3年12月28日)	書面表決 (決議の省略による)	第1号議案 センター財務規程の改正について
第5回 (令和4年3月17日)	書面表決 (決議の省略による)	第1号議案 令和3年度補正予算について 第2号議案 令和4年度事業計画について 第3号議案 令和4年度収支予算について 第4号議案 役員賠償責任保険の加入について 第5号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について 第6号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター財務規程の一部変更について 第7号議案 令和3年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

## 【事業報告の附属明細書】

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。